

事業名	目的	期日	開催場所	対象・料金	事業内容	共催・後援	参加人員
移動芸術祭	低廉な料金で中央の優れた舞台芸術が鑑賞できる文化庁移動芸術祭福島県公演の広報活動を行い広く県民へ同公演の周知徹底をはかることをねらいとした。	① 9月6日(休) ② 9月30日(日) ③ 10月6日(土) ④ 10月7日(日) ⑤ 11月14日(休) ⑥ 11月17日(土) ⑦ 11月18日(日) ⑥及び⑦は1日2回公演	福島県文化センター 福島県文化センター 福島市音楽堂 須賀川市文化センター 白河市民会館 郡山市民文化センター 喜多方プラザ	一般料 ※各開催地毎に設定した。	文化庁移動芸術祭福島県公演の一覧ポスター作成ほかの広報活動を実施した。 ①「邦舞」日本舞踊協会 ②「オペラ蝶々夫人」二期会 ③④「札幌交響楽団」 ◎岩城宏之 ⑤「セールスマンの死」劇団民芸 ⑥⑦「松竹歌舞伎」松竹	(共催) 文化庁 福島県教育委員会 開催地教育委員会	① 977名 ② 1,045名 ③ 944名 ④ 1,131名 ⑤ 1,040名 ⑥ 3,574名 ⑦ 1,476名
文化活動指導者名簿作成事業	県内各地において文化各分野の指導者として活躍する有能な人材を発掘し、これらの人材を広く紹介するための名簿整備を行った。この名簿整備により地域間の文化交流と地域文化振興の利用に供することをねらいとした。				文化各般の地域文化指導者の調査と名簿の整理を行った。 (対象分野) ①美術、②音楽、③舞踊 ④演劇、⑤文芸、⑥映画 ⑦生活文化、⑧演芸、⑨伝統文化		(登録者数) 918名
歴史資料館 収蔵資料展	歴史資料館が調査収集した近世文書を中心に展示し、広く県民に古文書等の歴史関係資料の散逸防止と保存に対する理解を促すことをねらいとした。	7月3日(火) 9月30日(日) (76日間)	県文化センター 歴史資料館 展示室	一般料 無	近世文書とはどういうものかをわかりやすく解説し、近世の村、町に関する古文書について展示した。 (1)領主(大名、代官) (2)法度、布令、五人組帳 (3)城下絵図、村絵図、領地絵図 (4)村鑑、村明細帳 (5)検地帳、名寄帳 (6)宗門人別帳、切支丹類別帳 (7)年貢割付状、皆済目録 (8)諸産業 (9)交通 (10)一揆訴願 (11)寺社・文化		2,462名

### 3 埋蔵文化財調査関係

事業名	内容	対象市町村(遺跡数)	調査期間	備考
母畑地区遺跡分布調査	試掘調査	郡山市(8)、須賀川市(4)、玉川村(6)、石川町(5) 合計23遺跡試掘	9/17~12/14	487,800㎡
矢吹地区遺跡分布調査	試掘調査	天栄村(7) 合計7遺跡試掘	5/8~11/2	245,300㎡
相馬地域開発遺跡予備調査	予備調査	新地町(6)、相馬市(10) 合計16遺跡試掘	5/7~11/30	551,180㎡